



2018 ルールブック

更新履歴

- 2018年6月18日 第3戦を3時間耐久に変更
- 2018年6月11日 更新
- 2018年5月21日 OPENクラスに「MAX-DD2」を追加
- 2018年4月17日 参加申込方法を更新
- 2018年3月31日 更新
- 2018年2月28日 シリーズエントリー制度を追加 (P3、C)
- 2018年2月15日 ネックガード義務化を追加(P4)

【JAPAN KART CUP とは】

汎用エンジンを使用したエコミカルな「スポーツカート」と、日本全国のカート場で楽しんでいる「レーシングカート」、そしてベテランに親しまれている「ミッションカート」が一同に会し、初心者から上級者まで幅広い層が楽しめる参加型レースです。

また、出来る限りランニングコストを下げよう、車両規定や参加費を設定し、多くのモータースポーツファンに参加して頂くことによりモータースポーツの楽しさを知って頂きたいと思います。

舞台となるのは、富士スピードウェイ ショートコース（980m）、富士スピードウェイ カートコース（520m）、筑波サーキット（2,045m）、スポーツランドSUGO（3,704m）を転戦します。

【正式大会名称】

2018 JAPAN KART CUP

【主催】

日本スーパーカート協会

〒250-0012 神奈川県小田原市本町 4-3-43

0550-78-0128（事務局直通）

【参加資格】

16 歳以上で運転免許証を保有する方。

または、12 歳以上で何らかの有効なサーキットライセンスを保有する方。

【レース開催場所】

第 1 戦 筑波サーキット（コース 2000）

第 2 戦 筑波サーキット（コース 2000）

第 3 戦 富士スピードウェイ（ショートコース）

第 4 戦 筑波サーキット（コース 2000）

第 5 戦 SUGO（レーシングコース）

第 6 戦 筑波サーキット（コース 2000）

最終戦 富士スピードウェイ（カートコース）

【参加料金】

1 チームにつき 26,000 円(ドライバーが 4 名を超える場合追加 1 名につき 2,000 円必要)

ピットクルーは 1 名につき 2,000 円

【参加申込方法】

A) エントリーの受付期間は、開催日の 3 か月前より受付を開始し定員に達し次第、または大会の 10 日前に受付を終了します。また全大会を纏めて申し込むこともできます。

B) 参加申込方法（大会毎に申込）

① 受付期間内に sk@japan-racing.jp まで、下記必要事項を記入しメールを送信。

1. レース日程と開催サーキット：
2. 申込者：
3. 参加費振込人名義（カタカナ）：

4. 住所：
5. 携帯番号：
6. 参加クラス：
7. 希望ゼッケン番号：
8. チーム名（15 文字以下）：
9. エンジン機種：
10. タイヤ：
11. ホームコース（施設名称）：
12. ドライバー氏名：

- ② 受理メールを確認し WEB のエントリーリストを確認する。**受理順**にゼッケン番号が確定する。
- ③ 申し込み内容が正しければ指定口座へ参加料を振り込む。
- ④ レース当日「参加申込書」を持参し参加受付を行う。
- ⑤ レースへ参加。

C) 参加申込方法その 2、一年分を纏めて申し込む場合(シリーズエントリー)

シリーズエントリーのメリットは、その都度申込を行うことなく手間が省け、年間申し込みが継続されます。またシリーズを通して希望のゼッケン番号が確保されます。

【年間エントリーの方法】 大会の 2 週間前までに「①の申込メール」を送ってください。申込内容をシリーズ全戦に適用します。

【エントリー内容の変更】 その都度お知らせください。

【エントリーのキャンセル】 大会の 3 週間前までにご連絡ください。

【参加費の振込】 大会の 2 週間前までにお振込みください。

【ルール】

① <レースの形式>

	筑波サーキット スポーツランド SUGO	富士スピードウェイ ショートコース (980m)	富士スピードウェイ カートコース (520m)
レース時間	1 時間耐久	3 時間耐久	3 時間耐久
スタートのグリッド	くじ引き	くじ引きまたは タイムアタック	タイムアタック
スタート方式	ローリングスタート	ローリングスタート	ルマン式スタート 状況に応じてローリングスタート
ピットイン規定回数	3 回以上	9 回以上	9 回以上
ドライバー 人数	1 名以上	2 名以上	2 名以上

② <ピットインの義務>

レース中にピットインを規定回数消化しなければなりません。

ピットインの手順は次の通りです。①コースからピットに戻る→②エンジンを停止→③降車→④乗車→⑤ピットアウト、この一連を踏まえた上でピットインと認めるものとし、ドライブスルーなど上記手順より外れる場合は、ピットインの回数に含まないものとします。

なお HDX クラスに関しては、事前申請によりドライバーが障害を持ち乗降に支障が認められる時に限りエンジン停止、再始動にて「ピットイン」として認めます。

③ <ペナルティ> ペナルティは競技団により公平に決定します。レース中に消化することもあれば、レース終了後に結果表に反映することもあります。

④ <オイル・ガソリン・冷却水のキャッチタンク装着義務>

フロント付キャブレタ、ギアボックス、ラジエターにはそれぞれキャッチタンク必備となります。

⑤ <タイヤ>

1) レースを通じ、使用できるドライタイヤは「1 セット」です。パンク等により交換が必要とされる場合は、主催者の承認を得てから交換しなければなりません。無届での交換はペナルティの対象となります。

2) タイヤに対する一切の加工は認めません。タイヤウォーマー、タイヤソフナー、グルーピングなども禁止です。

⑥ <ドライバーの装備>

1) カート用または4輪用のレーシングスーツを着用。2輪用革ツナギや、パッドを装備した2輪用ツーリングスーツでも参加可。

2) ヘルメットは2輪用または4輪用のフルフェイスに限る。

3) 革製のグローブ。

4) レーシングシューズまたは、くるぶしが覆われているツーリングシューズ。

5) ネックガードを装着しなければならない。それはら一般に販売されている製品を使用すること。

【シリーズポイント】

① <ポイント表>

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ポイント	20	15	12	10	8	6	4	3	2	1

※得点は、参加したチームに与えられる。

※年間を通して同一クラスのチーム単位でポイント付与となるため、チーム名は同一名称を使用すること。クラス変更をした際は、前クラスのポイントは引き継がれません。

② <チャンピオンシップの順位>

クラス別に得た得点の合計により決定。なお複数のチームが同一得点の場合は次の順位で決定されます。

優先順位 1 : 参加回数

優先順位 2 : シリーズを通し最高位のポイント

優先順位 3 : 最終戦の結果上位。それでも決定できない場合はポイント取得日時の早い順で決定。

③ <その他>

各クラスシリーズ順位の 3 位までシリーズトロフィーを用意します(シリーズ成立の場合)。

2018 JAPAN KART CUP & HDX PRIZE 車両規則一覧表 (2018-5-21 更新)

クラス名称	エンジン				カウル	タイヤ		備考欄
	指定機種	改造	キャブレタ	マフラー		ドライ	レイン	
WR250	WR250	不可	変更可	変更可サイレンサー必備	セパレートまたはフルカウル	SK 協会 公認スタンプ付き ACC コンパウンド	ヨコハマレインタイヤ	ゼッケンはフロントと左右の3か所 必備
YZ125	YZ125	不可	変更可ノイズボックス必備					
YZ85	YZ85 YZ80	不可	変更可			ダンロップまたはブリジスの SL		
OPEN	X30、 MAX、DD2	不可	変更可ノイズボックス必備	無加工の純正品	X30 = DL SL6 MAX、DD2 = MOJO	X30 = DL SL MAX、DD2 = MOJO		
エンジョイ	GX270、GX200、 GX200SP、EX27、 EX21、KX21、MZ200	不可	変更可	変更可サイレンサー必備	セパレートまたはフルカウル	ヨコハマ ED	自由	↑
SS	KT100 SD/SC/SEC	不可	SL 規定に準ずる	SL 規定に準ずる	SL 規定に準ずる	SL 規定に準ずる	SL 規定に準ずる	↑
TIA	KT100 SD/SC/SEC	不可	SL 規定に準ずる	SL 規定に準ずる	SL 規定に準ずる	SL 規定に準ずる	SL 規定に準ずる	↑
HDX OPEN	125 cc以下の遠心クラッチ付カート用エンジン	不可	変更可ノイズボックス必備	変更可サイレンサー必備	セパレートカウル	ダンロップ SL	ダンロップレインタイヤ	↑
HDX KT100	KT100SEC/SC	不可	無加工の純正品ノイズボックス必備	無加工の純正品				

【HDX クラス参加の皆様へ】

- 1) レース中の車両停止、クラッシュ時の安全を確保するために参加受付時に「下肢障害者」の選手名、車両ゼッケン番号を必ず申出願います。
- 2) 事前に HDX ホームページを参照ください。http://hdx.jp/



HDX PRIZE

**JAPAN KART CUP with HDX シリーズ
2018 ルールブック**

更新履歴

2018年3月26日更新

【HDXとは】

レーシングカートを使用し、障害者、健常者、そして、青少年、全ての人々が「クロス」して、同じ土俵で競い合う事ができるモータースポーツ。これが「ハンドドライブ・クロス」通称 HDX です。

【正式大会名称】

JAPAN KART CUP with HDX シリーズ

【主催・運営】

特定非営利活動法人ハンドドライブ・クロス協会

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 1 番地 シルクセンター918

日本スーパーカート協会

〒250-0012 神奈川県小田原市本町 4-3-43

0550-78-0128（事務局直通）

【参加資格】

Japan Kart Cup ルールブック参照

http://japan-racing.jp/sk/pdf/reg_jk.pdf

【参加料金、登録料金】

1 チーム 26,000 円

ピットクルー 1 名につき 2,000 円

【HDX PRIZE 参加申込方法】

Japan Kart Cup ルールブックの参加申込方法を参照のこと。

http://japan-racing.jp/sk/pdf/reg_jk.pdf

【HDX PRIZE 助成金およびその対象者】

HDX PRIZE 対象クラスの参加者に対し、参加費の内 10,000 円を助成します。

助成対象者は、参加者が障害をお持ちの方、参加者の年齢が当該年満 18 歳までの年少者の順に優先に先着 20 名とします。

【HDX PRIZE 参加受理および確認方法】

事務局において、申込および銀行振込が共に確認できたチームより、先着 20 台を「HDX PRIZE 参加受理」といたします。確認は SK 協会 HP のエントリーリストで確認ください。

なお受理書は発行されません。また先着に漏れた方や期間外の申込については助成対象外となり、参加費は 26,000 円となります。 <http://japan-racing.jp/sk/skindex.htm>



【対象クラス】

クラス名称	概要
HDX OPEN	遠心クラッチ付のカート用エンジンを使用（2 s t、125cc 以下）のクラス
HDX KT100	ヤマハ製 KT100SEC(SC)のワンメイククラス

【HDX PRIZE への参加条件】

- 1) 助成金対象は、毎戦先着 20 台限定。（事務局において参加費の銀行振込入金確認順とする。）
- 2) 参加申し込み時に「HDX 参加」と明記する。
- 3) 装着タイヤ銘柄を、ドライ・レインを銘柄 DUNLOP/コンパウンド：SL の限定とする。
- 4) 参加資格/車両規定等は、JAPAN KART CUP ルールブック規定とする。
- 5) ハンドドライブ装置装着の義務付けなし。

【レースルール】

Japan Kart Cup と同ルールとなります。

Japan kart cup のルールブックを参照ください。

http://japan-racing.jp/sk/pdf/reg_jk.pdf

以上

